

東北風景写真家協会会員向け会報「東風季報」第15号です。当会報は会の行事、活動計画、各種のお知らせ、撮影適所、撮影情報、撮影テクニックなどの記事を掲載しております。

東風季報

発行 東北風景写真家協会
〒980-0803 仙台市青葉区国分町 3-8-1
勾当台ビル1階 エーゼット・フォト内
Tel 022-722-3755, Fax 022-722-3766
編集 秋葉・進藤

東北風景写真家協会 第5回総会報告

平成23年1月30日(日)第5回総会を仙台市の戦災復興記念館4階研修室に於いて開催いたしました。総会に先立ち前年同様、椎名亮介顧問に依るスライド&トークも開催、今回は「滝と渓流を撮る」というテーマで180点に及ぶ作品を拝見し、美しい渓流や滝の表情を写し止める手法について学びました。(別欄に要約を掲載)総会の方は提出された議事全てが承認され無事終了することができました。当日総会に参加出来なかった会員には総会資料他を各自郵送させて頂きました。

総会は午後4時40分より、役員会・幹事会の開始の予定でしたが、椎名顧問のご講演では大変熱心なご説明を頂戴し、会員からの質問も沢山出ましたので時間を延長。その結果午後5時からの開始となった。

進藤副会長の司会で開会を宣言。会場は午後6時までの予約でしたので、議事のスムーズな運営に協力を会員にお願いしました。最初に竹内正会長から、「会も第5回の総会を迎えて会員も100名近くになり、今後は一層内容を充実させて東北各県の会員加入を進めてゆきたい」とご挨拶頂いた。

その後、客足数を確認(出席者50名、委任状18名、在籍会員93名)し、総会の成立を報告。続いて議長選出に入り、事務局一任とのことで丸山幹事長を議長に選出。議長挨拶の後議事に移った。

(1)平成22年度事業報告は進藤副会長より、一般事項、撮影会、会報発行状況

(2)平成22年度事業報告は進藤副会長より、一般事項、撮影会、会報発行状況

(3)平成22年度事業報告は進藤副会長より、一般事項、撮影会、会報発行状況

(4)平成22年度事業報告は進藤副会長より、一般事項、撮影会、会報発行状況

椎名亮介顧問セミナー シャッタースピードで造形 「滝と渓流を撮る」

恒例になった椎名先生による「感動をおぼえる風景」のセミナーが1月30日、総会に先立って開かれました。4回目となる椎名先生のセミナーには50名を超える会員が参加し、2時間余り、講師ともども感動に浸りました。「滝と渓流」を対象とする作例を中心として、特にシャッタースピードの大切さについて

伺いました。特に印象に残ったポイントを振り返ってみたい。
狙いを定めてイメージをつくる
美しさを強調するのか、神秘的な雰囲気の写真をするのか、それとも躍動感を出したいのか狙いをはっきりさせる。いつも動いている流れではシャッタースピードによりその表情が変わってくる。自分のイメージする表情に近づけるスピードの選択のためには、NDフィルターは必須である。自分のレンズの最大径に合わせて4倍と8倍のNDフィルターを2枚準備し、あとはステックアップリングで対応するか自分のイメージに近づける。

小野川の不動滝など多くの滝の作例をもとに、逆光としぶきや棘を速いスピードで捉えることや、遅いスピードで美しく撮ることなどをお話された。何を捉えるのか自分のイメージに近づける。

滝は全体風景だけで満足せず、カメラの位置、アングルを変えることで、背景や光の方向を組み合わせ、最も感動する場面を切り取る。速いスピードで滝の瞬間の不思議な模様を捉えたり、滝の感動した部分を出してみよう。NDフィルターを用いて超スローで落葉の動きを撮ると、多様な色彩で人工では得られない不思議な美しい模様に驚かされる。スローシャッターで造形的な面白さを表現したり、また速いシャッターで細かい模様を切り取るためにも、NDフィルターの幅広いテクニックをマスターしよう。

滝の様子は年によって条件が大きく変わる。全体の美しさとともに、氷結状況の特徴を捉え、水の形の面白さ、冷たさや厳しさをも表現しよう。凍った部分と流れている部分の対比にも、シャッタースピードの選択が生きてくる。今後は猪苗代湖のしぶき水の生成も良好で、撮影ポイントや安全確保への注意も伺った。

先生の主宰される風景写真塾で用いられる撮影データメモの小冊子をいただきたい。

右記の通り他にも受賞者があり大変失礼致しました。コンテスト入賞者は是非とも事務局が編集者宛にご連絡をお願い致します。

★写真コンテスト
上位入選者
2010年NHK文化センター写真大賞
奨励賞
櫻井 亮「棚田の夜明け」
入選
古山 善一朗「安穩」
佳作
佐藤 哲子「こんにちわ」
前号にて秋葉健一会員のNHK文化センター写真大賞入選を掲載しましたが、右記の通り他にも受賞者があり大変失礼致しました。



椎名顧問・セミナー会場の様子

協会企画撮影ツアーイベント 新緑の八甲田・十和田方面撮影会

先般の総会で今年度事業計画の中にありました協会企画撮影イベントツアー第1弾が決定致しました。撮影地は青森県の八甲田・十和田方面で「蕨温泉旅館」(新館・急な階段は有りません)を主撮影地・鹿校の遅咲き桜、夕景の十和田湖、早朝の田代平、新緑の蕨光(株)になります。

詳細は別添チラシをご覧ください。丁度この時期は新緑と山桜の開花とが重なり合う」と、角館のプロジェクト作家・小松ひとみさんが富士フォトサロン仙台

募集人員:35名
費用:29,800円
宿泊先:青森県・蕨温泉「蕨温泉旅館」(新館・急な階段は有りません)
主な撮影地:鹿校の遅咲き桜、夕景の十和田湖、早朝の田代平、新緑の蕨光(株)になります。

実施日:平成23年5月17日(火)~18日(水)
実施内容:
フィルムカメラ撮影・現像後作品セレクトし5コマ提出(フィルム各自持参)



第3回撮影実習勉強会開催案内

第3回撮影実習勉強会が新緑の宮城県美術館周辺で開催決定致しました。昨秋開催場所の近くですが新緑と紅葉の違いを写して比較するのも勉強になるのでは?フィルム現像の関係上参加人数に限りがあります。申し込みはお早めに。
実施期日:
平成23年6月7日(火)
実施内容:
フィルムカメラ撮影・現像後作品セレクトし5コマ提出(フィルム各自持参)

デジタルカメラ撮影後PCにて画像セレクトし5コマUSBにコピーして提出
研修場所:
戦災復興記念館4階第2会議室・研修室
費用:2,000円(現像代・会場費・講師料他)
申込先:
事務局エーゼット・フォト TEL:722-3755
丸山慎一携帯番号:090-159941439
お待ちしております。

お早め!

お知らせ

★写真コンテスト
上位入選者
2010年NHK文化センター写真大賞
奨励賞
櫻井 亮「棚田の夜明け」
入選
古山 善一朗「安穩」
佳作
佐藤 哲子「こんにちわ」
前号にて秋葉健一会員のNHK文化センター写真大賞入選を掲載しましたが、右記の通り他にも受賞者があり大変失礼致しました。コンテスト入賞者は是非とも事務局が編集者宛にご連絡をお願い致します。

★新規入会会員登録
宮城県仙台市
大友 悦夫
会員のお知り合いで当協会に未加盟の方がおられましたら是非ご紹介とご勧誘をお願いいたします。

尚、事務局をお願いしてありますエーゼット・フォトは丸山副会長の勤務先ですが、業務の関係で事務局に常駐いたしておりません。新規入会者は入会申込書に必要事項を記入の上提出頂いておりますが、退会者については規定が有ります。つきましては、ご都合で退会される会員は会報他各種案内の郵送停止・年会費納入の確認が必要になりますので、**便箋等にお名前・退会年月日及び退会理由**をご記入の上事務局宛にご提出をお願い致します。

桜景色 岩手・青森

北東北は四月中旬から五月上旬が桜の見ごろとなる。カメラマンの多くは桜を追いかけ、撮影の原点としているのかもしれない。

昨年岩手小岩井農場の一本桜に向き、隣に陣取った男性二人は奈良から桜を求めて北上し、すべて車中泊のようだ。小岩井牧場は雄大な岩手山の残雪に



小岩井牧場の桜と岩手山

北上市の展勝地は北上川の河畔に一本本の桜があり、珊瑚橋を中心に樹齢八十年以上のソメイヨシノの桜並木のトンネルとなる。

問合せ：小岩井牧場 019-692-14321

盛岡市観光協会 019-604-3305、北上市 0197-64-2111

撮影ポイントで最大のはやはり弘前公園があげられる。桜を入れながら城、堀、赤い橋、石垣を配して様々なフレミングが取れる。さらに残雪の岩木山、花筏、夜桜などの撮影を楽しめる魅力は他にはない。城内には枝垂桜も多く、長い期間楽しめる。公園には早朝でも入ることができ、撮り狙ってみたい。



弘前公園の桜

問合せ青森県三戸町役場 0179-20-2111

金木町商工会 0173-52-2611、

弘前公園 弘前市観光会館 0172-37-51

11、岩木川河川公園 板柳町役場 0172-73-2111

(松本隆)

盛岡市観光協会 019-604-3305、北上市 0197-64-2111

撮影ポイントで最大のはやはり弘前公園があげられる。桜を入れながら城、堀、赤い橋、石垣を配して様々なフレミングが取れる。さらに残雪の岩木山、花筏、夜桜などの撮影を楽しめる魅力は他にはない。城内には枝垂桜も多く、長い期間楽しめる。公園には早朝でも入ることができ、撮り狙ってみたい。

写真美術館めぐり 桜と武家屋敷の角館 ぶかぶ館

桜の名所檜木内川のほとり、黒い建物の二階にギャラリー&カフェ「ぶかぶ館」がある。東北の自然を対象に写真を撮り続けている写真家、小松ひとみさんが二〇〇八年にオープンされました。小松さんはかつて女子バスケットの選手、実業団日本代表のマネージャーとして活躍。ふるさと角館に戻り、写真の道に転進された異色の写真家。河北写真展やフォトコン等の審査員としても知られています。

「日本の色」シリーズでは、作品を、赤、黄、緑、青のそれぞれのテーマのもとに展示している写真家、小松ひとみさんが二〇〇八年にオープンされました。小松さんはかつて女子バスケットの選手、実業団日本代表のマネージャーとして活躍。ふるさと角館に戻り、写真の道に転進された異色の写真家。河北写真展やフォトコン等の審査員としても知られています。



り、詩情あふれる和歌の世界のようだ。日本語の豊かさ、それを表現する感性に心とむ思いがする。

「日本の色」シリーズでは、作品を、赤、黄、緑、青のそれぞれのテーマのもとに展示している写真家、小松ひとみさんが二〇〇八年にオープンされました。小松さんはかつて女子バスケットの選手、実業団日本代表のマネージャーとして活躍。ふるさと角館に戻り、写真の道に転進された異色の写真家。河北写真展やフォトコン等の審査員としても知られています。

写真・・・こんな話 あんな話 新しい流れ、新しい形

先月九日〜十二日まで、パシフィコ横浜にて開催された、「CP+ (シーピープラス)」に行ってきました。CP+といってもピンと来ない方がおられると思います。「カメラ&フォトイメージングショー」と言った方が分かりやすいかと思えます。中身はカメラ・写真・印刷業界のイメージングに関する見本市と考えるとください。国内の名立たるデジタルメーカー、レンズメーカー、写真用品メーカー、そして各種写真趣味の展示の場で構成されています。

先月九日〜十二日まで、パシフィコ横浜にて開催された、「CP+ (シーピープラス)」に行ってきました。CP+といってもピンと来ない方がおられると思います。「カメラ&フォトイメージングショー」と言った方が分かりやすいかと思えます。中身はカメラ・写真・印刷業界のイメージングに関する見本市と考えるとください。国内の名立たるデジタルメーカー、レンズメーカー、写真用品メーカー、そして各種写真趣味の展示の場で構成されています。

た、その講演者が、私の息子娘よりも若い「ヤング」であることです。そして、なによりも楽しそうです。そろそろ、写真講師としての発想転換も迫られそうです。若返ることは無理だとしても。(丸山慎一)

昨年までの観客とまったく違うのです。しかもお目当て講演者の熱い信奉者なのです。やはり女性は熱気が違います。(熱気ではなく、熱心さと訂正しましょうか)日本のミセスは今、元気です。デジタル市場を引っ張る大きな牽引力になっています。

つづいて、今回のCP+で大きく変わったのは、各メーカーが「趣味の写真」を積極的にバックアップする姿勢で臨んでいることです。特に撮影に関するワンポイントレッスンなど小さなセミナーをこまめに行い、その講師に、「新進気鋭の女性カメラマン」を起用していることです。特に、一眼デジタル(レフではない)を前面に出しているメーカーは、女性が楽しめそうな内容に重点(花、子供、ペット等)をおいて、若い発想の写真を伝えていました。ちょっとそのセミナーに聞き耳を立てたら、なるほど、写真を撮る視点が「やわらかく、ふんわりと」を基調に、笑顔のこぼれるやさしい写真の楽しみ方を講演していました。観客も二十代〜四十代、五十代まで幅広いのが特徴です。ま

編集後記

写真美術館めぐりを企画した三年前の時点では予想していなかったブルーホール、そしてぶかぶ館が東北の地に新たにオープンし、ここに紹介できることはとりわけ嬉しいことです。一方、いつの間にか写真店が少なくなり、店頭からフィルムカメラが消え、ポジフィルムも希少になりつつあります。

前号では渡邊善夫会員がPENTAX 645 Dカメラの機構や機能について詳しく書かれましたので、今号は645 Dカメラを使用して感じた各種機能や使い勝手などを書かせて頂きます。「但し、まだ搭載された機能を十分理解した上で使い熟した上で使い慣れた価格になったとも云えます。しかし高額商品であることには間違いありません。後は価値に見合う丈の使いこなし次第です。

デジタルカメラとしては外 国製の300〜400万円や国産先発メーカーの約140万円、35mmフルサイズデジタル一眼超高級機の約80万円という価格から考えますと、待ち焦がれていた人にとっては今迄考えられなかったようなリーズナブルな価格になったとも云えます。しかし高額商品であることには間違いありません。後は価値に見合う丈の使いこなし次第です。

デジタルカメラの表現力(44×33mmイメージセンサー)が一番と思えます。写した画像をカラー調整済みのパソコン画面に映し出し、拡大して見ると、細部まで綺麗に映し出され、諧調もセンサーが大き

後にWBとCIはカメラ本体やパソコン画面を利用して変更や調整が出来ます。表現方法は個人の感性によって違いがありますが、それがベストと云うことは出来ませんが、いろいろな組み合わせの表現を取得していくしかないと思います。私の基本的な撮影の設定は記録形式をRAW、色空間はAdobe RGB、WBは太陽光、(朝夕はPENTAX独自のCTEに設定)CIは迷った方や初期不良問題等を

がなくて素直な表現で、諧調性に優れている「ナチュラル」にて撮影します。撮影後カメラの液晶画面で拡大して見ていると、画面が小さく細部の確認は難しいです。大きなパソコン画面に写し出し、写り具合を確認して物足りない場合は他のWBやCIに変換、レベル補正を中心に調整して仕上げていきます。今号はここ迄、次

我が国の意識より、ずっと速く変化しているように感じます。季報発刊から約四年「こんな話、あんな話」、いやこの会報自体もいつしか「歴史の証言」のひとつとなるかもしれない。フィルムもデジタルも利用できる現在、その特徴を生かし、自分なりの風景を切り取り、楽しめることは、幸せでもある。ミセス、ヤングとともに、シニアも切磋琢磨して、味のあつた写真を追っていきたいものです。

1. 値段、約80万円という価格はやはり簡単

2. 特徴は、超高画質(16,384諧調)の非常にスムーズな表

3. 表現方法の違い、フィルムカメラにはないものと式をRAWで設定、撮影

がなくて素直な表現で、諧調性に優れている「ナチュラル」にて撮影します。撮影後カメラの液晶画面で拡大して見ていると、画面が小さく細部の確認は難しいです。大きなパソコン画面に写し出し、写り具合を確認して物足りない場合は他のWBやCIに変換、レベル補正を中心に調整して仕上げていきます。今号はここ迄、次

がなくて素直な表現で、諧調性に優れている「ナチュラル」にて撮影します。撮影後カメラの液晶画面で拡大して見ていると、画面が小さく細部の確認は難しいです。大きなパソコン画面に写し出し、写り具合を確認して物足りない場合は他のWBやCIに変換、レベル補正を中心に調整して仕上げていきます。今号はここ迄、次

がなくて素直な表現で、諧調性に優れている「ナチュラル」にて撮影します。撮影後カメラの液晶画面で拡大して見ていると、画面が小さく細部の確認は難しいです。大きなパソコン画面に写し出し、写り具合を確認して物足りない場合は他のWBやCIに変換、レベル補正を中心に調整して仕上げていきます。今号はここ迄、次



デジタル645の使いこなし(1) 進藤 弘融

1. 値段、約80万円という価格はやはり簡単

2. 特徴は、超高画質(16,384諧調)の非常にスムーズな表

3. 表現方法の違い、フィルムカメラにはないものと式をRAWで設定、撮影

がなくて素直な表現で、諧調性に優れている「ナチュラル」にて撮影します。撮影後カメラの液晶画面で拡大して見ていると、画面が小さく細部の確認は難しいです。大きなパソコン画面に写し出し、写り具合を確認して物足りない場合は他のWBやCIに変換、レベル補正を中心に調整して仕上げていきます。今号はここ迄、次

がなくて素直な表現で、諧調性に優れている「ナチュラル」にて撮影します。撮影後カメラの液晶画面で拡大して見ていると、画面が小さく細部の確認は難しいです。大きなパソコン画面に写し出し、写り具合を確認して物足りない場合は他のWBやCIに変換、レベル補正を中心に調整して仕上げていきます。今号はここ迄、次

がなくて素直な表現で、諧調性に優れている「ナチュラル」にて撮影します。撮影後カメラの液晶画面で拡大して見ていると、画面が小さく細部の確認は難しいです。大きなパソコン画面に写し出し、写り具合を確認して物足りない場合は他のWBやCIに変換、レベル補正を中心に調整して仕上げていきます。今号はここ迄、次